

■市内部評価

評価区分	評価	
A	新型コロナウイルス感染症対策として非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症の予防や経済対策として目的を十分に達成し大いに成果があったとみなせる場合
B	新型コロナウイルス感染症対策として効果があった	新型コロナウイルス感染症の予防や経済対策として概ね効果があったとみなせる場合
C	新型コロナウイルス感染症対策として効果がなかった	新型コロナウイルス感染症の予防や経済対策として効果的でなかった、目的を達成したとは言い難い場合

■令和4年度新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金内部評価

No.	事業名	担当課	事業概要・目的	対象	総事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	事業始期	事業終期	実績	評価区分	評価内容	
感染症対策	1	むつ市DX化推進事業	情報・DX推進課 市民課 図書館 教育委員会総務課	住民の利便性を向上させつつ、市役所や公共施設での滞留時間の短縮、接触機会の減少を図り、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する。	市民 市内事業者	128,550	64,275	R4.4	R5.3	窓口支援システム、コンビニ交付システム、図書館窓口支援システム（貸出処理ITタグ化）を構築完了した。	A	市民の手続時間・滞留時間の短縮、接触機会の減少につながり、新型コロナウイルス感染症の予防に大きく寄与した。
	2	デジタル防災元年むつ市防災力強化事業	情報・DX戦略課 土木維持課	防災分野でのデジタル化の導入により、非接触、非対面による災害時の新型コロナウイルス感染症のリスクを軽減するとともに、平時から活用することで災害時の人員の確保につなげる。	市民 市内事業者	109,710	54,855	R4.4	R5.3	ドローン4台を購入・各庁舎に配備し、庁内ドローンチームを立ち上げ二等無人航空機操縦士の資格を10人が取得した。 また、アナログ媒体で保有する道路及び関連する除雪・占用・住居表示の各種情報をデジタル化し、道路情報システム等を構築した。	A	防災分野でのデジタル化を導入し、全庁的にドローンチームを組織し災害時の人員確保につながった。 また、構築した道路情報システム等を活用することで、事務の効率化やデータを活用した防災力の向上が図られた。
	3	高等教育機関運営費補助金	企画調整課	市が誘致した高等教育機関については、新型コロナウイルス感染症の影響により、その対策にかかる経費が生じているため、経営の健全化を高め、本市教育の振興を図ることを目的に運営費の補助を行う	市内高等教育機関	32,417	32,417	R5.3	R5.3	「青森朝の星短期大学下北キャンパス」（学校法人明の星学園） 交付金額 32,417,000円	A	高等教育機関について、経営の健全化を高め、本市教育の振興を図ることに寄与した。
	4	抗原検査キット配布センター運営事業	予防医療・感染症対策課	新型コロナウイルス感染症の陽性者が増加したことにより、検査体制に支障を来していることから、抗原検査キット配布センターを運営することで医療現場逼迫の緩和を図るとともに、感染者及び感染リスクを感じている方の検査体制を確保する。	市民	17,876	17,876	R4.8	R5.3	利用者数：8,716人	A	抗原検査キットセンターの運営により、医療現場逼迫の緩和と感染の不安の解消及び感染拡大防止に寄与した。
	5	学校保健対策事業費補助金	教育委員会総務課	市内小中学校の新型コロナウイルス感染症拡大防止のための消毒用品等を購入する。	市内小中学校	16,297	8,148	R4.4	R5.3	市内小中学校21校すべてでコロナウイルス対策として必要な消耗品やオンライン授業対応用のカメラなどを整備することができた。 ・需用費 5,844,142円 ・備品 10,452,569円	A	学校生活を安心して送れるように感染対策に必要な物品を購入できた。また、学校を休んだ児童生徒に対してオンライン授業により学習機会の保障ができた。
	6	処方薬配達等支援事業	予防医療・感染症対策課	新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加したことにより、診療体制に支障を来していることから、各医院における電話診療を行い医療現場逼迫の緩和を図るとともに、当該電話診療による処方薬を配達することで、感染者への医療提供体制を確保する。	市民	4,592	4,592	R4.8	R5.3	利用者数：2,229人	A	各医院で電話診療を行い、その後、処方薬を配達する医療体制を確保できたことで、医療現場逼迫の緩和と感染拡大防止に寄与した。
	7	むつ市PCRセンター運営等経費	予防医療・感染症対策課	新型コロナウイルス感染症の検査体制が整っていない本市において、検査体制構築のためにPCR検査センターを設置・運営する団体に対しPCR検査キットの購入等に対する支援を行う。	市民	4,457	4,457	R4.4	R5.3	補助対象事業所：1事業所	A	PCR検査センターの運営により感染に不安を抱える市民の方への検査体制が強化されることで、不安の解消及び感染拡大防止に寄与した。
	8	新型コロナウイルス感染症陽性者で自宅療養中の世帯に対する食料品及び日用品の買い物支援事業	予防医療・感染症対策課	新型コロナウイルス感染症陽性者で自宅療養の方に、食料品や日用品等の買い物代行を実施することにより、自宅療養者の不安と不便の解消を図る。	むつ市民	377	377	R4.4	R5.3	利用者数：49人	A	自宅療養中の不安と不便の解消に寄与した。
	9	高等教育支援事業	企画調整課	市内高等教育機関及び連携を図っている高等教育機関がフィールドワーク等を実施する際に活用するバスを整備し、感染拡大を防止する。	市内高等教育機関 連携を図っている高等教育機関	10,804	10,804	R4.6	R5.2	・役務費(自賠責ほか) 74,810円 ・バス購入費 10,725,000円 ・公課費(自動車重量税) 3,700円 合計 10,803,510円 令和5年2月納車完了。	B	市内高等教育機関並びに連携を図っている高等教育機関がむつ市下北地域で行うフィールドワーク等で移動する際、感染症において懸念される移動のリスクを軽減し、安心して活動に専念するために使用するバスを整備した。 令和5年4月より稼働開始。
	10	スキー場感染症対策事業	市民スポーツ課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、スキー場内施設を借り上げ、施設内に密にならないよう対策を図る。	スキー場利用者	1,074	1,074	R4.12	R5.3	令和4年度利用者数 むつ市釜臥山スキー場 161,154名	B	むつ市釜臥山スキー場に隣接する建物を借上げ、休憩所を確保することにより、休憩所の分散による3密対策を行い、感染拡大を未然に防ぎながら施設の運営ができたものと評価した。
生活者支援	11	燃料費支援事業	企画調整課	コロナ禍における世界情勢の変化によって燃料価格が高騰し、冬期間は更に燃料費が市民の生活を圧迫するため、市内で使用できる燃料券を全市民に対して配布し生活を支援する。	市民	246,618	239,165	R4.11	R5.3	配布人数：53,344人 配布総額：213,376,000円 利用総額：207,824,000円 利用率：97.4%	A	単年度会計の関係から使用期間が短かったにも関わらず、97.4%と高い利用率となった。このことから、北国の冬期間における燃料費高騰で影響を受ける市民生活の支援として非常に効果的であったと考える。
	12	むつ市水道事業会計操出	水道局経営課	新型コロナウイルス感染症の流行や原油高・物価高によって負担が増えた事業者及び地域住民の経済活動を支援するため、全契約者の水道料金の基本料金を3ヶ月分免除する。	市の水道利用契約者（公共施設を除く）	150,026	140,529	R4.8	R4.12	①新型コロナウイルス感染症の流行及び原油高・物価高によって負担が増えた事業者及び地域住民の経済活動を支援するため、全契約者の水道料金の基本料金を減免する。 ②水道料金の減免に係る費用をむつ市水道事業会計に繰り出す。 ③基本料金の3か月分（8～10月分） 口径13・20mm：(減免額)71,991件 130,611,041円 口径25mm：(減免額) 992件 2,976,545円 口径40mm：(減免額) 355件 3,533,805円 口径50mm：(減免額) 251件 2,919,004円 口径75mm：(減免額) 40件 268,620円 口径100・200mm：(減免額) 17件 219,450円 計 140,528,465円 ④市の水道利用契約者（公共施設を除く）	A	新型コロナウイルス感染症の流行及び原油高・物価高によって負担増となった家計及び事業支出に係る経費節減に寄与できたものと考えられる。

令和4年度新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金内部評価

No.	事業名	担当課	事業概要・目的	対象	総事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	事業始期	事業終期	実績	評価区分	評価内容
生活者支援	13 離職者生活・再就職支援事業	産業雇用政策課	新型コロナウイルスの影響による離職者の生活と再就職活動を支援する。また、離職者向け合同企業説明会、資格取得講習会等を実施する。	新型コロナウイルスによって離職した市民	47,656	45,505	R4.5	R5.3	①離職者生活・再就職支援給付金 給付金対象者に10万円給付 給付実績42人 ②合同企業説明会 第1回 参加企業47社、186人参加 第2回 参加企業42社、141人参加 ③資格取得講習会 パソコン講習(ワード)30人参加 パソコン講習(エクセル)28人参加 介護講習 17人参加 ④介護事業者合同説明会 参加事業者14社、17人参加	A	離職者の生活と再就職活動に寄与するとともに、地域の事業者の雇用の確保につながった。
	14 緊急雇用創出事業	総務課	新型コロナウイルスの影響による離職者を市の会計年度任用職員として雇用する。	新型コロナウイルスによって離職した市民	13,847	13,847	R4.7	R5.3	対象者のうち10名を会計年度任用職員として雇用した。	B	予定していた人数を雇用することができたため。
	15 市指定のごみ袋配布事業	環境政策課	コロナ禍の原油高・物価高によって負担が増えている家計を応援するため、生活に必要な燃えるゴミ用ごみ袋(大)を全戸に30枚配布する。	全戸(一般市民)	5,790	5,790	R4.7	R4.11	配布戸数:24,349戸	B	市民に喜ばれたので概ね良好ではあった。
事業者支援・経済対策	16 むつ市あんしん飲食店等・生産者応援金事業	産業雇用政策課 農林畜産振興課 水産業振興課 予防医療・感染症対策課	コロナの影響を受けて経営が悪化した、または感染症対策を行った事業所(生産者)に対し、応援金を支給する。	むつ市あんしん飲食店等認定事業所またはあんしん認証生産者	87,997	87,997	R4.5	R4.9	①事業継続応援金(10万円) 給付実績 事業所634件、生産者152件 ②感染対策応援金(上限10万円) 給付実績 事業所109件、生産者6件	A	新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている事業所及び農林水産業事業者の事業継続と感染症対策に寄与した。
	17 2022むつ市プレミアム付飲食券事業	産業雇用政策課	コロナ禍による影響を受けている市内飲食店を支援するため、プレミアム付飲食券を発行する。	市内飲食店	37,127	37,127	R4.4	R4.12	販売数:146,650枚 販売額:43,995,000円 使用数:146,186枚 換金額:73,093,000円	A	販売予定数の9%を超えて使用され、経営が悪化している市内飲食店の支援につながった。
	18 燃油価格高騰対策事業 【運送・あんしん飲食店等】	産業雇用政策課	コロナ禍による燃油価格高騰の影響を受けている運送事業者及び市感染症対策認証制度の認定を受けている事業者、生産者に対して支援金を交付する。	運送事業者、むつ市あんしん飲食店等認定制度認定事業所、むつ市あんしん認証制度認証生産者	36,886	34,948	R4.7	R4.12	対象事業者のR4自動車税を交付 運送事業者:33件 交付額:9,218,100円 認定事業者:663件 交付額:21,265,600円	A	感染症拡大及び燃油価格高騰により影響を受けている事業者の事業運営を支援できた。
	19 にぎわい再生イベント推進事業	観光・シテプロモーション推進課	新型コロナウイルス感染症の影響を受け疲弊した地域経済と地域のにぎわいを再生することを目的に、地域内の消費喚起と地域外からの誘客を促すイベントの開催経費を補助する。	市内事業者、市民	25,000	25,000	R4.4	R5.3	実施主体であるにぎわい再生イベント推進事業実行委員会が、市からの負担金を活用し、4月から翌年2月までの期間中に主催イベント1件・共催イベントを5件実施したほか、地域団体が実施する地域経済とにぎわいの再生を目的としたイベント8件について、開催経費の補助を行った。	A	実行委員会主催イベントでは県内人気情報番組の公開生収録や県内出身者名タレントの出演などの効果も加わり20,000人を超える来場者、また共催イベントでは毎回1,000人を超える来場者を数え、イベント出店の売上増加につながると、地域経済の回復につながっていることが評価される。
	20 燃油価格高騰対策事業	水産業振興課	新型コロナウイルス感染症に起因した燃油価格高騰の影響を受ける生産者に支援金を交付する。	【漁船】認証制度の認証を受けている、市内に漁船を所有する事業者。 【自動車】認証制度の認証を受けている、市内生産者。	20,299	20,299	R4.8	R4.10	【漁船】 水産 給付 16,814,650円 246件 【自動車】 水産 給付 3,485,300円 206件	A	水産事業者の事業継続に貢献できた。
	21 宿泊業経営安定化事業	観光・シテプロモーション推進課	長期化する新型コロナウイルス感染症の影響や、燃油価格・物価の高騰により経営に直接影響を被った宿泊業を営む事業者を支援する。	むつ市あんしん飲食店等認定事業所	18,400	18,400	R4.8	R4.11	市内大手ホテルから個人経営の旅館、民宿まで合わせて36件について、令和4年度分の固定資産税額の3割相当額を交付した。	A	新型コロナウイルス感染症の影響や、燃油価格・物価の高騰の影響を受けた宿泊事業者の経営安定化に寄与した。
	22 むつ市農林水産生産費高騰対策支援事業	農林畜産振興課 水産業振興課	物価高により生産資材が高騰していることから、生産費の一部を即成することにより事業継続を支援する。	市内あんしん認定(認証)生産者	15,808	15,808	R4.11	R5.3	畜産 給付 14,224,000円 37件 水産 給付 1,584,000円 5件 計 15,808,000円 42件	A	農林水産事業者の事業継続に貢献できた。
	23 2022むつ市プレミアム付タクシーチケット事業	企画調整課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けているタクシーの利用を促進し、経済活動の活性化を図るためプレミアム付のタクシーチケットを発行する。	むつ市タクシー協会	12,945	8,514	R4.5	R5.2	発行枚数:50,000枚 販売枚数:50,000枚、販売率100% 販売額:15,000,000円 換金枚数:49,114枚、換金率98.23% 換金額:24,557,000円	A	新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けているタクシー事業者に対して支援を図ることができ、地域活性化に寄与した。
	24 むつ市のうまい生産者応援キャンペーン事業	産業雇用政策課	市内の店舗で発行された3,000円以上の領収書を一口として、地元特産品が商品の懸賞事業を実施し、コロナ禍で消費が減退している市中経済の活性化を図る。	市民、市内事業者	10,791	10,791	R4.7	R4.9	応募件数26,435件	A	個人消費の喚起及び市内経済の活性化、特産品のPRに寄与した。
	25 2022ジオ・スタイル・ウェディング事業	産業雇用政策課	むつ下北地域のジオサイトなど特徴ある屋外でのフォトウェディング事業。新型コロナウイルスの影響で結婚式(披露宴)ができない現状を踏まえ、新たな思い出づくりの機会と地域活性化に寄与する。	市内事業者、フォトウェディング利用者	8,498	8,498	R4.5	R5.3	助成件数51件	A	市内関連事業者の支援と下北半島の景勝地のPR、コロナ禍における県内在住カップルへの思い出づくりの機会の提供に寄与した。

■令和4年度新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金内部評価

No.	事業名	担当課	事業概要・目的	対象	総事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	事業始期	事業終期	実績	評価区分	評価内容	
事業者支援・経済対策	26	給付金申請事務支援事業	産業雇用政策課	新型コロナウイルス感染症対策として実施される各種給付金事業に係る市専用の受付窓口及びコールセンターを開設する。	市民、市内事業者	6,298	6,298	R4.4	R4.8	①市の給付金 問合せ対応1,483件 申請受付 1,159件 ②国の支援金 問合せ対応 87件	A	専用受付窓口及びコールセンター開設により、申請者への支援のほか、市が実施する各種給付金の速やかな給付につながった。
	27	生活衛生事業者支援事業	産業雇用政策課	新型コロナウイルス感染症の影響及び燃油価格高騰の影響を緩和するため、一般公衆浴場及びクリーニング店の負担を軽減するための支援金を給付する。	市内一般公衆浴場事業者及びクリーニング所	5,029	5,029	R4.12	R5.3	事業に使用する燃料の主なものか燃油である事業者に30万円、燃油以外の事業者に10万円給付 給付実績22件（燃油14件、燃油以外8件）	A	コロナ禍における燃油価格高騰の影響を受けている対象事業者の負担軽減に寄与することができた。
	28	むつ市のうまいでポケバル推進事業	観光・シティブロモーション推進課	地域の特産品や飲食店のメニューを「冷凍食品」として加工し、全国へ向けて販売及びプロモーションを展開する事業に係る経費を補助することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受け売上が低下している飲食事業者の所得向上を図る。	むつ市料理飲食店組合	3,125	3,125	R4.7	R5.3	事業主体であるむつ市料理飲食店組合による冷凍商品の加工設備の維持管理、市内店舗での販路開拓、チラシ・ポスター・新ロゴマーク制作やライブコマース等を用いたプロモーション活動により、ECサイトやかふさと納税、市内店舗での販売で計34品目の商品を販売した。	A	コロナ禍の情勢が変遷していく中、ECサイトやかふさと納税での取扱継続のほか、オンラインショップへの出品や市内店舗での販売開始など、経済活動が進んでいることが評価される。
合 計					1,078,294	925,545						